

(様式2)

4 学校教育計画

項 目		目 標 ・ 方 針 及 び 計 画	
(1)	学習活動	目標	○教科指導をとおして確かな学力と豊かな教養を身につけさせ、人間として調和のとれた発達を目指す。 ○生徒の興味・関心や、学習の習熟度等に配慮し、個性や能力の開発、学力の伸長を図る。 ○課題研究に取り組むことで、自主的に問題解決に取り組むための思考力や創造力の育成を目指す。
	重点 1	計画	○学年毎に学習指導計画を作成し、面接等を通して生徒の能力・適性を把握するとともに自主的な学習の習慣化に努める。 ○主体的・対話的で深い学びの実現のため、I C T機器の積極的活用や、生徒が思考を働かせて能動的に取り組むための指導方法の改善に努める。 ○国語、数学、英語においては多展開授業を実施し、より効果的な指導に努める。 ○課題研究や校外実習等に主体的に取り組ませるとともに、大学と連携して科学的な考察力、データ処理能力の育成を図る。 ○校内、校外における課題研究発表等を通して、行動力、発信力を培う。
(2)	学校生活	目標	○自主自律の精神を基に、誠実で礼儀正しい人材の育成を目指す。 ○学習環境の整備に努め、家庭と連携して、健康で安全な生活を送るために規律ある生活習慣の確立を図る。 ○多様性を認め合い、協働することの重要性を理解するよう、学校行事等の充実を図る。
	重点 2	計画	○生徒校風委員会の主体的な活動を通して、望ましい校風の醸成を図る。 ○保健に関する情報を発信し、健康保持や疾病予防のための自己管理に努めさせる。 ○情操教育の観点からも、校内外の環境美化に積極的に取り組ませる。
(3)	進路支援	目標	○自らの在り方・生き方を考えて、主体的に進路を選択することができるよう支援する。
	重点 3	計画	○1年次では、高校での学習への円滑な移行を図り、自主的学習習慣を確立させる。 2年次では、自己の可能性の開発に当たるとともに、進路実現に関する自覚を促す。 3年次では、学力の深化・伸長に努めるとともに、適切な進路の選択を支援する。 ○徹底した面接指導、個別学習指導を通して進路意識の向上を図り、進路実現に資する確かな力を育てる。 ○保護者会やP T A研修会等を通して、進路支援について保護者との連携を深める。

(4)	特別活動 読書指導	目標	○校訓「道義為之根」、「質実剛健」の気風を育み、主体的、実践的な生活態度を養うとともに、行動力、協働力を培い、自己実現につなげる。 ○思考力や表現力を育成し、豊かな情操を涵養するために、読書の重要性を認識させ、意欲的な読書活動の推進を図る。
	重点 4	計画	○ホームルーム活動や生徒会活動においては、適切な指導助言のもと、生徒の主体的、自発的な企画運営を尊重する。 ○部活動においては、生徒の積極的な加入・参加を促すとともに、その実現のため活動環境の整備に配慮する。 ○授業、ホームルーム、総合的な探究の時間における読書指導を通して、読書習慣の定着を図る。 ○図書に関する情報を随時発信し、読書への関心を高める。
(5)	その他	目標	○開かれた学校づくりに努め、地域との連携・交流を推進する。
	重点 5	計画	○学校評議員会、PTA活動、同窓会活動、学校安全メールや学校ホームページなどを活用して、本校の教育活動を広く紹介するとともに、地域との連携を深める。 ○地域におけるボランティア活動等への積極的な参加を推進する。